# 2024　年度　　授業概要

| 科目名 | | 生理学 | | | 授業の種類 | 演習 | 講師名 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 授業回数 | 15回 | 時間数 | 30時間　（1単位） | 配当学年・時期 | 言語聴覚士科1年 | | | 必修・選択 | 必修 |

〔授業の目的・ねらい〕

生体の活動のメカニズムを理解するのが生理学の目的である。本講義では対象を人体生理学に限定して、
言語聴覚士としての専門職務遂行に必要とされる生理学知識の習得に努める。

〔授業全体の内容の概要〕

生理学における神経、感覚、運動などの動物機能と内臓の働きを司る植物機能を教科書をベースに講義する。
講義内容の理解度を毎回実施する小テストで確認する。

〔講師の実務経験〕

〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕

人体生理学の包括的理解の達成

| 回数 | 講義内容 |
|---|---|
| 1 | 人体：オリエンテーション |
| 2 | 筋系 |
| 3 | 神経系１ |
| 4 | 神経系２ |
| 5 | 神経系３ |
| 6 | 感覚系１ |
| 7 | 感覚系２ |
| 8 | 感覚系３ |
| 9 | 呼吸器系１ |
| 10 | 呼吸器系２ |
| 11 | 内分泌系 |
| 12 | 血液・循環系 |
| 13 | 消化器・代謝系 |
| 14 | 泌尿器系 |
| 15 | 生殖器系 |

【　準備学習・時間外学習　】

【　使用テキスト　】

| 書籍名 | 著者名 | 出版社 |
|---|---|---|
| 人体の構造と機能（第4版） | | 医学書院 |

【　単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）　】

試験の結果を100点満点として成績を評価する。試験は定期試験のみ実施とし、60点以上の場合に科目を認定する。